# の交換公文 ◎円借款の供与に関する日本国政府とナイジェリア連邦共和国政府との間

# (略称) ナイジェリアとの円借款取極

	平成	平成	平成
	五年 十月	三年十二月	三年十二月
	十四日	六日	六日
(外務省告示第五〇九号)	告示	効力発生	ラゴスで

五	ナイジェリアとの円借款取極 一八一五	
	ナイジェリア側書簡	ナノ
· 八 · 二 · C	10 協議	10
一八二〇	9 計画の進 捗 状況に関する情報及び資料の提供	0
_ 八 二 〇	8 借款の適正使用等	0
一八一九	7 借款、利子等の免税	7
一八八九	6 日本国民の入国及び滞在に対する便宜供与	C
一八八九九	5 生産物の海上輸送及び海上保険	E
. 一 . 八 . 八	4 生産物又は役務の調達	1
· 一 · 八 · 八	3 借款の対象	2
一八一七	2 借款契約の締結及び借款の条件	2
一八一七	1 円借款の供与	1
一八一七	口本側書簡	日本
ページ	目 次	

Lagos,

December

6,

側書簡)

日

本

円

国借

の供与に

の交換公文)関する日本国

政府

とナイ

ジ

エ

IJ

ア

連

邦

共

和

政 款

府

との

間

(訳文)

た 者とナイ 目 ア 次の了 的 連邦共和 書簡 として供与され をもって啓上い 解 ジェリ を確 玉 ح · ア 連 認 の する光栄を 間 邦 る日本 の 共和 友好 た し 国 関係 ま 国 うす。 有します。 政府の代表者 の借款に関 及び 本使は、 経済協 して日 との 日本国とナイジェ 力を強化 本国 間 で 最 政 することを 府の 近 到 代 達 IJ 表 し

1 とになる。 法令に従っ 経 通信網拡充計 円)の額 済協力基 百三十 まで て、 金 億六千六百万円(一三、一六六、〇〇〇、 画 ) 以 の円貨による借款 ナ (以下「計画」という。)の実施 イジ 下 エ 基金」とい IJ ア 連邦共和国 (以下「借款」という。)が、 う。)により、 政 府 に供 のため、 日本国 与され の 000 関係 るこ 海外

2 (1)及 結される借 に なる前記 び使用に 借款 は、 関する手続 款 の ナ 借 契約 1 ジェ 款契約 に基 IJ に は ア づ よって規制され い 連 邦 て使用に供さ な 共 かんずく次 和国 一政府 の原 れる。 る。 と基金 則 との 借款 を含むこと の 間 条件 で 締

a.償還期間は、十年の据置期間の後二十年とする。

Excellency,

I have the honour to confirm the following understanding recently reached between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the Federal Republic of Nigeria concerning a Japanese loan to be extended with a view to strengthening the friendly relations and economic cooperation between the two countries:

- 1. A loan in Japanese yen up to the amount of thirteen billion one hundred and sixty-six million yen (\displays13,166,000,000) (hereinafter referred to as "the Loan") will be extended to the Government of the Federal Republic of Nigeria by the Overseas Economic Cooperation Fund (hereinafter referred to as "the Fund") in accordance with the relevant laws and regulations of Japan for the implementation of the Telecommunications Network Development Project(hereinafter referred to as "the Project(hereinafter referred to as "the
- 2. (1) The Loan will be made available by a loan agreement to be concluded between the Government of the Federal Republic of Nigeria and the Fund. The terms and conditions of the Loan as well as the procedures for its utilization will be governed by the said loan agreement which will contain, inter alia, the following principles:
- a) The repayment period will be twenty
- 0) years after the grace period of ten

10) Years.

ナイジェリアとの円借款取極

3

五

(b)

利子率は、

年二・

パ

1

セントとする。

- (c) る。 支出 期 間 は、 前記 の 借 款契約 の 発 効 の 日 から五年とす
- (2)対 する配 (1)に い う借 慮を含む。)を 款契約 は、 確 基 認 U 金が た後に 計 画 締結 の 実行可 さ n る。 能 性 ( 環 境 に
- (3)延 長 (1)することが (c) に い う支出 でき 期 る。 間 は、 両 政府 の関係当局 の同意を得て
- (1)れる。 当 る で 画 生産物又はそれ 該 て行われ 既に締結 の実施に 借 購入は 請 款 負業 は る され 必要な生産物又は役務 者又はコンサ ナ 調達 ものを対象 1 たか又は ジ 適 らの国 エ 格国 IJ アの 一におい 締 から供給される役務について行わ として使用に供され ルタント 結されることのある契約に基づ 実施機関 て、 の購入の に それ 対して行う支払 かゞ 調 らの 達適格 ために る。 国で生産さ 両 玉 ただし、 . 者の で の 供 れ 間 給 計
- (2)意 さ (1)に n る。 いう調 達 適 格 玉 の 範 一囲は、 両 政 府 の 関 係当 局 間 で 合
- 4 札 保 用 務 でする。 でき の手続を が ナ 基 1 ジェ な 金 の い な 調 IJ か 又は ア連 か 達 ん の ずく定める。)に従って調 適 た 邦 当 め 共 和国 で の な ガ 1 政府 い 場合を除く ドライン は、 3 (1) 国 ほ に 際 達 いう生産 か されることを 従うべ 入札の手続が き国 物 又は 際入 確 適 役

- half (2.5) per cent per annum. (b) The rate of interest will be two and മ
- force of the said loan agreement. years from the date of coming The disbursement period will be
- consideration, of the Project. after the Fund is satisfied of the feasibility, including the environmental sub-paragraph (1) above will be concluded (2) The loan agreement mentioned
- of the two Governments. with the consent of the authorities concerned sub-paragraph (1) (c) above may be extended (3) The disbursement period mentioned
- and/or services supplied from those countries source that such purchases are made in such eligible of products and/or services to be required for may be entered into between them for purchases countries under such contracts as have been or and/or consultants of eligible executing agency to suppliers, contractors cover payments to be made by the Nigerian the implementation of the Project, provided (1) The Loan will be made available countries for products produced in source
- mentioned in sub-paragraph (1) above will be upon between the authorities The scope of eligible source countries two Governments. concerned
- which set forth, inter alia, the procedures of paragraph 3 are procured in accordance with services mentioned in sub-paragraph (1) of Nigeria will ensure that products and/or the guidelines for procurement of the international The Government of the Federal Republic tendering to be followed except

6 業 お 連 の ける滞 邦 3 遂行 共和 (1)に の 国 在 い ため に必要 に う おい 生産 ナ な便宜 イジェ てその 物 又 は 役務 リア連 役 を与えられ 務 が の 邦共和国 必要とされ 供給に る。 関連 ^ る の U 入国 日本 てナ 1 玉 及 民 び ジ は エ 同 IJ 玉 ア に 作

7 (1)ナ イジェ リア 連 邦 共和 国政府 は、 次 の Ł のを免 除 する。

- (a) 課され 又はそ 金 るす れらに つ ベ 11 ての 関 て、 連 財 してナイ 借 政課 款及 徴 びそれ 金又は租税 ジェリア連 から生ずる利子に対 邦 共和 玉 に お して い て
- (b) 又は役務 日本国 供給 一の会 和国に の 供 社 請 おい 給 に 負業者又は つい から取得 て課され て、 す 借 コンサルタントとし る所 款に るすべて 得に 基づ の 関 ٧١ 財 て行わ し 政 てナイジェ 課 徴 れ て る 金 活 又は 生産 動 リア す 物 租
- (c) 施 社及び日本国民 玉 の ため 民 負業者又はコンサルタントとして活動 で に必 あ る 要とする自己 被 用 つであ 者 の 手 るそ 回 の の 밂 被用 資材及び 及び 者に 家 財 設 の つ 備 11 輸 て、 並 する日 入及 び に 計 び 当該 再 画 本 輸 玉 の 出  $\Box$ 実 の

where such procedures inappropriate. are inapplicable or

of Nigeria will refrain from imposing competition between the shipping and marine restrictions that may hinder fair and free Loan, the Government of the Federal Republic 5. With regard to the insurance companies of the two countries. insurance of products purchased under the shipping and marine

の 社

あ

及 n

- connection with the supply of products and/or Federal Republic of Nigeria and stay therein as may be necessary for their entry into the paragraph 3 will be accorded such facilities services mentioned in sub-paragraph (1) of required in the Federal Republic of Nigeria in 6. Japanese nationals whose services may be for the performance of their work.
- Nigeria will exempt: (1) The Government of the Federal Republic
- Nigeria on and/or in connection with the Loan as well as interest accruing therefrom; taxes imposed in the Federal Republic of (a) The Fund from all fiscal levies
- suppliers, contractors and/or consultants supply of products and/or services to respect to the income accruing from the from all fiscal levies or taxes imposed in (b) Japanese companies operating as Federal Republic of Nigeria with under the Loan; be
- companies from all duties Japanese employees of such Japanese contractors and/or consultants as well import and re-export of their own materials Republic of Nigeria with respect to the fiscal charges imposed in the Federal Japanese companies operating as

ての に関 関 L 税及 てナ び 1 ジェ 関 連 リア連 の 財 政 課 邦 八共和 徴 金 玉 に おい て課され るすべ

- (d) 金又は租税 動する場合 て、 ジェリア連 の た 計 めの供 日本国 画 の 実 給者、 邦共和国において課されるすべての に限る。)から取得する個 の会社(ただ 施 に 従 請負業者又はコンサル 事 する日本国民である被用者に し、 それらの会社が計 人所得に対 タント とし 財 U 画 政課 てナイ の 実 つ 7 徴 施 活
- (2)0 関係 (1) (b) 法 令に (c) 及 び (d) より認 に められる限度において いう免除は、 ナイジェリア連 適用する。 邦 共和 玉
- 8 に 必 ナ 要な措 イジェ リア連 置をとる。 邦共 和 玉 政 府 は、 次 の ことを確保するため
- 回 借款が適正にかつ専ら計画のために使用されること。
- (b) と。 の ため 借 款 に基づいて建設される施設がこの了解に定める目 に 適 正 に カゝ つ効果的に維持され及び 使 用され るこ 的
- 9 料 及 を提 び基 ナイジェ 供する。 金 一に対し IJ ア 連 邦 計 画 共 和国 の 実施 政 府 の進捗状況に関 は、 要請 に応じ、 する情 日 報 本 及び 玉 政 資 府
- 10 の あ 両 る 政 い 府 は、 か な る 前 事 記 の了 項 に 解 つ いく から又はそれ て Ł 相互に 協議 に関連 する。 して 生ずること

- and equipment needed for the implementation of the Project as well as the personal and household effects of such Japanese employees; and
- (d) Japanese employees engaged in the implementation of the Project from all fiscal levies or taxes imposed in the Federal Republic of Nigeria on their personal income derived from Japanese companies, provided that those companies operate as suppliers, contractors and/or consultants for the implementation of the Project.
- (2) The exemptions mentioned in sub-paragraphs (1) (b), (c) and (d) above apply to the extent that they are admitted by the relevant laws and regulations of the Federal Republic of Nigeria.
- 8. The Government of the Federal Republic of Nigeria will take necessary measures to ensure that:
- (a) the Loan be used properly and exclusively for the Project; and
- (b) the facilities constructed under the Loan be maintained and used properly and effectively for the purpose prescribed in this understanding.
- 9. The Government of the Federal Republic of Nigeria will, upon request, furnish the Government of Japan and the Fund with information and data concerning the progress of the implementation of the Project.
- 10. The two Governments will consult with each other in respect of any matter that may arise from or in connection with the foregoing understanding.

のか、MMRにしいでは、MFのでは、 本使は、閣下が前記の了解をナイジェリア連邦共和国政府に

代わって確認されれば幸いであります。

って敬意を表します。 本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向か

千九百九十一年十二月六日にラゴスで

日本国特命全権大使 黒河内康ナイジェリア連邦共和国駐在

大蔵・経済開発大臣(アルハジ・アブバカーレアルハジ閣下ナイジェリア 連邦共 和国

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Federal Republic of Nigeria.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Yasushi Kurokochi Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of Japan to the Federal Republic of Nigeria

His Excellency
Mr. Alhaji Abubakar Alhaji
Minister of Finance and
Economic Development
of the Federal Republic
of Nigeria

## (ナイジェリア側書簡)

#### (訳文)

次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。書簡をもって啓上いたします。本大臣は、本日付けの閣下の

#### 日本側書簡)

かって敬意を表します。 本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向ア連邦共和国政府に代わって確認する光栄を有します。 本大臣は、更に、閣下の書簡に述べられた了解をナイジェリー

千九百九十一年十二月六日にラゴスで

ナイジェリア連邦共和国

大蔵・経済開発大臣 アルハジ・アブバカーレ・アルハジ

日本国特命全権大使 黒河内康閣下ナイジェリア連邦共和国駐在

### (Nigerian Note)

Lagos, December 6, 1991

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Federal Republic of Nigeria the understanding set forth in Your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Alhaji Abubakar Alhaji

Minister of Finance
and Economic Development
of the Federal Republic of Nigeria
His Excellency
Mr. Yasushi Kurokochi
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Federal Republic

of Nigeria

款を供与することについての両政府の了解を確認したものである。 この取極は、海外経済協力基金がナイジェリア政府に対し、百三十一億六千六百万円までの円借